■日時 令和元年8月14日(水) ■天候 晴れ時々雨

東京都立八王子拓真高校 対 クラーク記念国際高校・京都・通

■球場 大田スタジアム

第2試合 1回戦

■試合時間 1時間46分

■備者 7回コールド

■審判 球審:粟村 塁審:竹本 谷川 安田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9				計	安	失
クラーク京都	東近畿2•京都	0	0	0	0	1	3	0						4	5	2
八王子拓真	東京1	1	0	1	7	1	0	1						11	10	4

	絥

				-																				
		ポ	ジショ	シ		氏名	1	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
1	遊	Ξ	遊		小	野馬	浚 太	4		0		三ゴ			投ゴ	三失		三振						
2	Ξ	_	捕	Ξ	矢!	野禾	1空人	3		1		三振			死球	遊飛		右安						
3	捕	遊	投		小野	田(建伸	4		1		三邪			三失		左安	ĬΠ						
4	投				片	岡原	虱心	3		1			- L		左飛		右本							
5	_	捕	Ξ	捕	藤	井口	隹 人	3		1			中飛		右飛		中3							
6	中				森	本	法 広	2		0			三振			一失	四球							
7	=				里	田 孝	≥太郎	2		0				三振			中犠							
8	右				石	野(俊 斗	3		1				投ゴ		中安								
9	左				後	藤	瑛	3		0				三振		左飛		三振						
							·																	
						合計	-	27	0	5	0	残	塁:0	併着	设:									

■バッテリー

投手											
片	岡	風	心								
小里	妤田	健	伸								
小事	PШ	1姓	1甲								

捕手												
	小野田 健 伸											
	藤	井	唯	人								
	矢	野	利驾	上人								

■投手成績

備考

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
片岡風心						
小野田 健 伸						

八王子拓真

		ポ	ジショ	ョン	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	4	5	6	7	8	9			
\Box	左				平山奏斗	2		1		一失		四球	右3									
1		打	左		廣瀬 慧	1		0							死球		三振					
2	投				緒方周守	3		2		捕安		遊ゴ	左2								П	
2		投			櫻田和宏	2		0							投ゴ		三振					
3	遊				内 藤 龍之介	2		1		四球		四球	中2		投併		死球					
4	捕				輿 水 来輝夢	2		1		投ゴ		四球	四球			左安						
5	_				中村秋介	4		1		右飛		三振	右3			一飛						
6	右				鎌田拓斗	4		0		遊ゴ		投ゴ	三振			Ξ						
7	Ξ				岩 瀧 晃 史	3		1			Π L		中本	三振								
7		Ξ			伊勢崎 汰 一	1		0								三振						
8	中				市 川 昭次郎	2		1			遊ゴ		右2		四球		死球				П	
9	=				小野充輝	4		2			投ゴ		右飛		中安		左安					
					合計	30	0	10	0	残暑	塁:0	併肴	殳:									
								備	<u></u> 老													

■バッテリー

投手	捕手
緒方周守	輿 水 来輝夢

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
緒方周守						

■戦評

2回戦大田スタジアムの試合は、1回戦を圧倒的な打力で突破したクラーク記念国際高等学校・京都と3年連続6回目出場の東京都代表・東京都立八王子拓真高等学校との対戦となった。後攻の拓真は、初回先頭の平山がファーストのエラーで出塁し、盗塁を決める。2番緒方の捕手への内野安打の間に、セカンドランナーが果敢にホームを狙う。送球が間に合わず、幸先良く先制する。3回裏の拓真は、先頭の平山が四球で出塁すると、ピッチャーが一塁へ牽制し、ランナーをつり出すも、ファーストの送球エラーがあり、3塁へ。4番奥水の打席でワイルドピッチがあり、1点追加する。4回裏の拓真は、7番岩瀧のランニングホームランや連打、ワイルドピッチなどで一挙7点を追加する。5回表のクラーク京都は、ファーストのエラーや8番石野のセンター前ヒットで1、3塁とすると、サードのエラーの間に1点を返す。その裏の拓真は、この回先頭を四球で出すと、続く9番小野がセンター前ヒット、この回代打の廣瀬を死球で満塁とする。2番緒方のピッチャーゴロの間に1点を返す。6回表クラーク京都は、無死1塁の場面、4番片岡のランニングホームランで2点を追加、その後、無死3塁で7番里田がセンターへの犠牲フライを放ち、この回3点を返す。7回裏の拓真は、ヒットや死球で2アウト満塁とし、最後は押し出しの四球で7点差となり、7回コールドとなった。クラーク京都は、4回の7失点が最後まで響き、2回戦敗退となった。